



平成27年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年6月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファーストロジック
 コード番号 6037 URL <http://www.firstlogic.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部部长
 四半期報告書提出予定日 平成27年6月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 坂口 直大
 (氏名) 杉村 大輔

TEL 03-6833-4576

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年7月期第3四半期の業績(平成26年8月1日～平成27年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第3四半期	650	—	359	—	348	—	215	—
26年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第3四半期	42.82	39.31
26年7月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 平成26年7月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため記載しておりません。このため、平成26年7月期第3四半期の数値及び平成27年7月期第3四半期の対前年四半期増減率については、記載しておりません。
 2. 当社は、平成26年10月30日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に分割が行われたと仮定し1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 当社は、平成27年2月18日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
27年7月期第3四半期	1,643	1,474	1,474	281	89.7
26年7月期	452	281	281	—	62.3

(参考) 自己資本 27年7月期第3四半期 1,474百万円 26年7月期 281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年7月期	—	0.00	—	—	—
27年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年7月期の業績予想(平成26年8月1日～平成27年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	868	—	424	—	413	—	256	—	49.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想については、本日(平成27年6月5日)公表致しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
 平均26年10月30日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。上記では、前事業年度の期首に分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年7月期3Q	5,472,400 株	26年7月期	7,100,000 株
② 期末自己株式数	27年7月期3Q	— 株	26年7月期	2,227,600 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年7月期3Q	5,030,642 株	26年7月期3Q	— 株

平成26年8月14日付で自己株式8,138株を消却しております。

平成26年10月30日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数を算定しております。

平成27年2月18日における東京証券取引所マザーズへの株式上場にあたり、平成27年2月17日に自己株式を600,000株処分しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、本日(平成27年6月5日)公表致しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策及び金融政策を背景に、引き続き円安・株高が進行し、個人消費や企業業績が持ち直す等、国内景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場の構築」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、これまでリリースしていたiPhoneアプリと比較して、大幅な機能向上を図ったiPhoneアプリを平成27年3月2日に公開しました。これにより不動産投資に関する情報取得や物件の購入、売却まで一貫してiPhoneアプリで行うことができるようになりました。また平成27年4月1日にYahoo!JAPANと業務提携を行った結果、『Yahoo!ファイナンス』トップページに『不動産投資』というカテゴリが新たに設置され、本カテゴリから「楽待」サイトに直接アクセスできるようになりました。

その結果第1四半期は1,228万PV（前年同期比165.9%増）、第2四半期は1,325万PV（前年同期比153.9%増）、第3四半期は1,771万PV（前年同期比174.4%）となりました。

これにより会員数やユニークユーザー数が順調に推移しております。

また掲載サービスにおける大還元祭キャンペーンの実施などの拡販施策により、集客支援ビジネスが順調に推移しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は、650,687千円となり、営業利益は359,608千円、経常利益は348,661千円、四半期純利益は215,426千円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は1,643,132千円となり、前事業年度末と比較して1,190,404千円の増加となりました。その主な要因は、以下のとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は1,566,838千円となり、前事業年度末と比較して1,155,425千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が1,123,159千円の増加、売掛金が39,154千円の増加、繰延税金資産が3,784千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は76,294千円となり、前事業年度末と比較して34,979千円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が1,724千円の減少、無形固定資産が8,577千円の増加、敷金が29,089千円の増加、繰延税金資産が963千円減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は168,794千円となり、前事業年度と比較して2,061千円の減少となりました。これは主に、未払消費税等が11,339千円の増加、前受金が16,785千円の増加、未払法人税等が25,191千円の減少、賞与引当金が8,550千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は1,474,338千円となり、前事業年度末と比較して1,192,466千円の増加となりました。これは、資本剰余金が940,607千円の増加、利益剰余金が200,699千円の増加、自己株式が51,158千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月期通期の業績予想につきましては、平成27年2月18日に公表した業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成27年6月5日）公表致しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	285,656	1,408,815
売掛金	100,162	139,316
製品	2,160	1,664
仕掛品	4,715	1,791
貯蔵品	116	100
前払費用	6,859	7,518
繰延税金資産	15,633	11,848
その他	-	84
貸倒引当金	△3,890	△4,301
流動資産合計	411,413	1,566,838
固定資産		
有形固定資産	13,602	11,877
無形固定資産	7,021	15,598
投資その他の資産		
敷金	11,799	40,889
破産更生債権等	573	659
繰延税金資産	7,941	6,978
その他	949	949
貸倒引当金	△573	△659
投資その他の資産合計	20,691	48,817
固定資産合計	41,314	76,294
資産合計	452,727	1,643,132
負債の部		
流動負債		
買掛金	150	-
未払金	13,747	19,028
未払費用	16,689	9,292
未払法人税等	94,987	69,796
未払消費税等	16,881	28,220
前受金	9,027	25,812
預り金	2,066	3,273
賞与引当金	15,000	6,450
本社移転損失引当金	2,306	6,919
流動負債合計	170,856	168,794
負債合計	170,856	168,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	22,652	963,260
利益剰余金	230,377	431,077
自己株式	△51,158	-
株主資本合計	281,871	1,474,338
純資産合計	281,871	1,474,338
負債純資産合計	452,727	1,643,132

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日)
売上高	650,687
売上原価	48,212
売上総利益	602,475
販売費及び一般管理費	242,866
営業利益	359,608
営業外収益	
受取利息	56
償却債権取立益	15
雑収入	8
営業外収益合計	80
営業外費用	
上場関連費用	11,027
営業外費用合計	11,027
経常利益	348,661
特別利益	
固定資産売却益	49
特別利益合計	49
特別損失	
減損損失	381
本社移転損失引当金繰入額	4,613
本社移転関連費用	1,590
特別損失合計	6,585
税引前四半期純利益	342,126
法人税、住民税及び事業税	121,952
法人税等調整額	4,747
法人税等合計	126,699
四半期純利益	215,426

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年8月14日開催の取締役会決議において、自己株式を8,138株消却いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において資本剰余金が22,652千円、利益剰余金が14,726千円、自己株式が37,379千円減少しております。

また、平成27年2月18日における東京証券取引所マザーズへの株式上場にあたり、平成27年2月17日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による自己株式の処分を行いました。この結果、資本剰余金が963,260千円増加し、自己株式が13,779千円減少しております。

これらの結果を踏まえて、当第3四半期会計期間末において、資本剰余金が963,260千円、利益剰余金431,077千円となりました。自己株式の残高はありません。

(セグメント情報等)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。